

令和 8 年 4 月 27 日

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県大仙市太田町国見字稲荷堂
162 番地
名 称 宮腰精機株式会社
代表者 宮腰 亨

宮腰精機株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

『お客様の喜び・満足を創造するモノ作り集団』

創業以来、「秋田の工場」として、多くのお客様からのご要望にお応えすべく技術力の研鑽に努めてまいりました。

「MADE IN AKITA」を自信を持って誇れる存在となり、
持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう、鋭意努力してまいります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R5 年 6 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	社員及びその家族の豊かな生活の実現に向けた取組みを継続的に行います。	●各種資格取得のための支援 ●各種休暇制度の整備・充実 ●ストレスチェックの実施 ●その他福利厚生面の充実 ●安全衛生・健康に関する研修の実施 ●外部機関を利用した社員教育の実施	・技能検定奨励金交付。 TOEIC900 点越え 1 名、 IT パスポート 6 名取得。 ・育児介護制度の整備。 法令に準じて都度改訂。 直近令和 7 年 10 月改訂。 ・毎年ストレスチェックの継続。直近令和 7 年 9 月実施 ・化学物質管理者講習 令和 5 年 12 月 ・社員教育研究所によるリーダーの心得研修を毎年継続。 ・令和 7 年 2 月相場詩織さんを招いてコミュニケーションの取り方を研修。	3 4 8

☐ 経済 ☒ 社会 ☒ 環境	地球規模での環境を意識した生産活動により、企業としての社会的責任を果たします。	●継続的な工程改善 ●設備のメンテナンスに重点を置いた活動 ●書類電子化によるペーパーレス化の推進 ●環境保全につながる材料等の仕様 ●お客様に対する環境負荷低減製品の提案・提供	・令和8年4月1日DX認定更新によりDXの推進を継続中。 ・給与明細の電子交付。加工指示票のペーパーレス化。 ・商標登録名『yaless AI』搭載機の商品化。これは損紙を削減する環境負荷低減機。令和6年に商品化してから14台受注生産済。	7 1 2 1 3
☒ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	「MADE IN AKITA」を生み出す「秋田の工場」として、地域社会の進歩・発展に貢献します。	●地元人材の積極的な採用・活用 ●学校・教育機関への講演およびインターンシップの受入 ●各種地域イベントに対する支援 ●県内大学との共同研究等を通じた産学連携の促進 ●県内の異業種分野との交流による新たな価値の創造	・令和7年高校新卒5名入社。令和8年高校新卒6名入社。令和8年大学新卒2名入社。 ・講演の実施 令和7年11月に太田中学校生徒および市民を招いて大仙市太田地域文化講演会を実施。 ・地元の中学校および高校からインターシップ受入を毎年実施。 ・秋田ノーザンハピネッツ オフィシャルパートナーを令和6年から継続中。 ・地方大学・地域産業創生交付金事業に参画し、750kw 船舶用モーターの試作に協力。	9 1 1 1 7

【記載留意点】

- ・この宣言書は、県 Web サイトで公開します。
- ・「SDGs 達成に向けた取組方針等」を記載いただくとともに、原則として「経済」・「社会」・「環境」の3側面の全てについて「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。なお、3側面について、取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野にチェック☒してください。
- ・「2030 年に向けた指標」は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「重点的な取組及び指標の進捗状況」は、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。なお、初回登録時は記入不要です。
- ・取組の例として、別紙「基本的取組事項の例」を適宜参照ください。
- ・記載した取組と関係が深いSDGsのゴールを以下の表から選択し、「関連する主なSDGsゴール」にゴール番号を記載してください（複数選択可、最大3つ）。

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	